

ひめじdeウーマノミクス ⑭⑮  
オーダーメイドのピラティスで  
姫路の人たちの健康意識を高めたい  
ピラティススタジオOrinC 赤木里穂さん



## 人×仕事



河野建設屋台製作所 代表  
神輿師 河野 敏信さん



曲線美を追求した祭り屋台

### 他の追随を許さない “てりむくり”の曲線美

灘祭り地区で、祭り屋台の修理なども請け負う大工の家に生まれた河野敏信さん。物心がついた頃から祭り屋台を見るだけで体中の血が騒ぐような、生粋の祭り好きです。「このあたりの地域では祭り屋台のことを“やっさ”と呼びます。やっさの太鼓の音が聞こえたら、他のことをほったらかしてでも見に行ってしまう子どもでした」と河野さんは笑顔で教えてくれます。

父親の後ろ姿を見ながら、「自分は修理だけでなく、祭り屋台を一から造り上げられる大工になる」と心に決め、宮大工の知識を書物から学び、ミニ屋台を試作するなどして独学で技術を磨いてきました。



屋台製作の第一人者として名が知られるようになった今では、播州地域だけでなく広島や奈良などからも注文が来るそうです。その功績が認められ、令和2年度には「姫路市技

能功労者」、続く令和3年度には厚生労働省「卓越した技能者(現代の名工)」として表彰を受けました。

「やっさを造るときにいちばん大切にしているのは屋根部分の“てりむくり”の曲線美。見た人が目をそらすことができないような曲線を追求しています」と河野さん。屋根のはね返った下部曲線を“てり”、上部の丸いふくらみ部分を“むくり”と呼び、この“てりむくり”がいかに美しく仕上げられるかでやっさの完成度が大きく変わるそうです。特に今は各町村がそれぞれの新調屋台に個性を求める時代なので、依頼内容やその地域のルールを踏まえ、設計時に何千本もの“てりむくり”の線を引き、最適な曲線を探し当てていきます。

材木は日本有数の建造物にも使われている樹齢350年から400年の長野・天然木曽檜にこだわり、現地へ買い付けにいきます。そして屋台製作にかかせない太鼓、金具、彫刻、漆、刺繍なども、高い技術を持つ職人たちをとりまとめていかなくてはバランスのとれた美しい祭り屋台は出来上がりません。「寝ても覚めてもやっさのことばかり考えているから、日曜日がうれしくない。休みなんていない」と屋台への情熱が冷めることのない河野さん。現状に満足することなく、常に技術の研鑽への努力を惜しまない姿勢が、業界を牽引しています。

特集 ③  
令和4年度  
姫路市産業振興施策のご紹介

姫路市産業デジタル化  
支援補助金活用事業者紹介 ⑩⑪  
株式会社 泉平

チャレンジものづくり企業 ⑫⑬  
Yamada Power Unit 株式会社  
代表取締役 山田 知徳さん

姫路のひとしごと ⑳  
河野建設屋台製作所 代表 神輿師 河野 敏信さん

# 未来に向けて 堅実かつ大胆に一步を踏み出す



姫路市長 清元 秀泰

先人から受け継いだ「ふるさと・ひめじ」を未来に引き継ぐべく、令和という新しい時代の最初の姫路市長に就任した私は、市民の皆さまの3つのLIFE、「命」「一生」「くらし」を守り、支えることを使命と定め、人にやさしく、人をたいせつにする市政を推進してまいりました。

令和2年から、世界的災害ともいえる新型コロナウイルスとの長い闘いが続いています。

本市ではこの感染対策と併せて、市民や事業者のくらしを支えるため、国の支援制度に加えて、新生児等への給付金の支給や、中小事業者への家賃支援やデジタル化支援のほか、プレミアム商品券の発行等による消費喚起や非接触環境の推進など、独自にさまざまな緊急経済対策を実施してまいりました。

今年こそ、私たちは新しい生活様式の下、本格的に社会経済活動をコロナ禍以前の状態に戻していかなければなりません。

コロナ禍をきっかけに、デジタル化の重要性が改めて認識されました。デジタル化そのものは目的ではなく、市民や事業者の皆さまの利便性向上や、さまざまな地域課題の解決を図るツールとして推し進めていくことが肝要です。本市は誰一人取り残すことなく、姫路に住む全ての方が便利さにくらしやすさを実感できるよう、生活の質を高める「デジタル改革」を加速してまいります。

デジタル化と併せて世界的に急務となっているのが、深刻化する地球温暖化への対策を進める「グリーン化」です。本市は国の「2050年カーボンニュートラル」の方針を受け、昨年2月、「ゼロカーボンシティ」を宣言いたしました。環境問題への対応は、これまで化石燃料に頼ってきた経済構造の大転換を意味しますが、これは必ずしも経済活動への足枷ではなく、成長に向けた絶好の機会でもあります。本市もこの潮流を的確に捉え、環境と経済の好循環を成功に導くため、成長を促す「グリーン改革」を率先してまいります。

これらの改革を進めるには、10年、20年先の未来を見据え、生活や産業を支えるインフラ（社会基盤）を整備し、まちの機能や魅力を向上させることが重要です。道路や河川、まちなみなどのハード整備を着実に進めつつ、地域を豊かにするにぎわい空間の創出といったソフト面にも力を注ぎ、毎日の生活を安全安心に、楽しく過ごすことができるよう、本市は発展を支える「まちづくり改革」を推進してまいります。

このほか、少子化対策・子ども支援を中心とした、未来を育てる「ひとづくり改革」にも取り組んでまいります。

コロナ禍の影響等による厳しい財政状況下で必要な財源を捻出するには、徹底した行財政改革が不可欠です。令和4年度予算編成においては、令和3年度2月補正予算と一体的に編成するとともに、目的や効果の薄れた事業の廃止・見直しを行い、

真に必要な施策に予算を集中配分し、コロナ禍を契機とした社会の変革を、成長を生み出す機会と捉え、未来に向けて堅実かつ大胆に一步を踏み出す、いわば「コロナ克服・未来投資予算」としてまいります。

ここで、令和4年度予算における主要事業のうち、特に経済界の皆さまの関心が高いと思われる施策をいくつかご紹介いたします。

## ▶ にぎわいと感動にあふれるまちづくり

姫路駅周辺のにぎわいを創出するため、公募により選定された「歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）」の占用主体と沿道事業者が連携しながら、民間主導による大手前通りの魅力とエリア価値を高めていくための取り組みを促進します。また、中心市街地において、地元主体の公共空間活用やリノベーションまちづくりを推進し、居心地が良く歩きたくなる、ウォーカブルなまちなかの形成を進めてまいります。

## ▶ 広域交通網の整備

播磨臨海地域道路の早期整備に向け、国による本線ルート及び構造等の検討に合わせ、都市計画決定を見据えたアクセス道路等の検討を引き続き進めます。姫路港においては、国の国際物流ターミナル整備事業として新規採択された、姫路港広畑地区及び網干地区における港湾施設の一体的な整備の促進に、関係機関と共に取り組んでまいります。

## ▶ 地域産業の活力増進

地場産品のブランド化を進めるため、播磨地域の特色である「醸造」に着目した「醸す 造る 播磨」プロジェクトに取り組むほか、学生と連携し、地場産業・地場産品のイメージアップや国内外での販路拡大を図ってまいります。

また、アフターコロナを見据えた本市中小企業のさらなる発展に向け、デジタル機器等を活用した生産性向上の取り組みやビジネスモデルの変革など、中小企業等のデジタル化を支援するほか、プレミアム付きデジタル商品券等の発行により、市民生活へのデジタル化の浸透を図るとともに、購買意欲を刺激し、需要拡大による地域経済の活性化を促進してまいります。

本年は、市民の皆さま、関係者の皆さま全員の頑張りにお応えできるよう、これまでの辛抱を反転攻勢のエネルギーに変え、アフターコロナを見据えた市政を果敢に進めてまいります。共に力を合わせてこの難局を乗り越え、明るい未来を切り拓き、姫路の創造的復興を進めてまいりましょう。

# 令和4年度 姫路市産業振興施策のご紹介

姫路市では、地域企業のものづくり力の強化、中小企業者の経営の安定、商業の振興などを促進するため、各種産業振興施策を実施しています。支援制度を中心に、主な事業の概要を紹介しています。ぜひご活用ください！

問い合わせ先  
姫路市産業振興課 ☎(079)221-2506・2513

## がんばる姫路のものづくりを応援します

### 研究開発の促進

#### ものづくりの新たな可能性を拓く！

##### ● 科学技術基盤活用促進事業

研究・技術開発を目的に県内のSPRING-8などの放射光施設やスーパーコンピュータを利用する場合に、利用料などの経費の一部を支援します。

補助額 最大100万円 補助率 1/2 申請 随時(ただし、当該年度末までに支払いが完了すること)

#### 一度実際に体験してみよう！

##### ● 放射光分析実習

中型放射光施設「ニュースパル」の放射光を用いて放射光による分析についての講義と資料の分析技術を体験できます。

開催時期 秋頃

#### 技術革新や新製品の開発を応援！

##### ● 金属3Dプリンタ活用促進事業

兵庫県立大学姫路工学キャンパス内の「金属新素材研究センター」に設置された金属3Dプリンタを利用する場合に、利用料などの経費の一部を支援します。

補助額 最大50万円 補助率 1/2 申請 随時(ただし、当該年度末までに支払いが完了すること)

#### 産学共同研究を応援！

##### ● インキュベーションセンター等活用促進事業

大学の共同研究専用施設で企業が大学とものづくり分野の共同研究を行う場合に、経費の一部を支援します。(共同研究先の大学は姫路市内外について不問)

補助額 最大200万円 補助率 1/2(研究テーマが成長産業分野の場合2/3)

申請 随時(ただし、当該年度末までに支払いが完了すること)

#### 新製品の完成時に！

##### ● ものづくり開発奨励事業

優れた新製品・新技術に対し、開発に要した経費の一部を支援します。受賞した新製品・新技術は全国規模の展示会への合同出展や、ラジオ番組での紹介、経済情報誌への掲載などで情報発信も応援します。

分野 機械・電子・化学 等 補助額 最大100万円 募集期間 10月中旬～12月中旬ごろ

#### 食の多様性に関する認証取得を推進

##### ● 姫路市食の多様性に関する認証取得支援事業

地場産品を製造する市内中小企業者が、ハラール、ベジタリアン及びヴィーガンといった食の禁忌や忌避に対応するため当該認証を取得する場合、認証取得経費の一部を支援します。

補助額 最大15万円 補助率 1/2 申請 随時(ただし、当該年度末までに支払いが完了すること)

※着事前のお手続きが必要です

## 国内外への販路開拓／デジタル化の推進

### 国内・海外・アクリエひめじへの展示会出展時に！

#### ●ものづくり販路拡大支援事業

国内・海外・アクリエひめじで開催される見本市、展示会に出展する場合に出展料や海外渡航費などの経費の一部を支援します。オンライン展示会についても、出展料等の経費の一部を支援します。

**補助額** 国内：最大40万円 海外：最大100万円 オンライン：最大20万円 アクリエひめじ：最大10万円  
**補助率** 1/2 **申請** 4月～12月末(予定)

### デジタル化を応援！

#### ●産業デジタル化支援補助金

新しい生活様式に対応するため、働き方改革、非接触型サービスの導入、業務の効率化による生産性の向上等の取り組みなど、業務のデジタル化に必要な機器導入などの経費の一部を支援します。

**補助額** 従業員1人につき15万円(最大300万円) **補助率** 3/4 **申請** 5月中旬(予定)

#### ●ものづくりIT化推進事業

経営課題解決のためのIT化を行う場合に、システム構築・開発料やIT化に必要な機器購入などの経費の一部を支援します。  
 ※ITコーディネーターなどと相談・協議のうえ、計画書の提出が必要です。

**補助額** 最大100万円 **補助率** 1/2 **申請** 随時(ただし、当該年度末までに支払いが完了すること)

### 環境にやさしい企業活動を応援！

#### ●ESG・地球温暖化対策融資に係る信用保証料相当額助成

企業のグリーン化、ESGに対する取り組みを促進するため、兵庫県地球環境保全資金融資制度を利用する事業者に対し、借入時の信用保証料相当額の一部を支援します。

**補助額** 最大50万円 **補助率** 1/10 **申請** 随時(ただし、当該年度末までに支払いが完了すること)

## 専門家相談事業

### 事業の承継に関する相談はこちら！

#### ●事業承継サポート事業

後継者不在による事業承継の不安や経営不振などに関して悩み始めた中小企業・小規模事業者を対象に、セミナーを開催します。

**開催時期** 年2回程度 **場所** 姫路商工会議所(予定)

### 海外展開のあらゆる疑問に

#### ●海外展開相談窓口

海外でのビジネスを進めるうえで直面する課題や疑問にお答えする海外ビジネスに関するよろず相談窓口です。豊富な経験と知識を持ったジェトロ神戸の専門アドバイザーが相談に応じます。

**相談時間** 約1時間 **場所** じばさんびる **開催回数** 年5回(予定)

## 兵庫県の融資制度等に係る信用保証料を助成します

兵庫県中小企業融資制度および兵庫県信用保証協会の保証制度の一部について、信用保証料の助成を行っています。

- (1) 対象者** ①姫路市内に主たる事業所をおく中小企業者(創業者は見込みを含む)  
 ②かつ姫路市税の滞納のない中小企業者
- (2) 助成対象融資** ①兵庫県中小企業融資のうち、右記の4制度  
 ②兵庫県信用保証協会が実施する保証制度のうち右記の2制度

**金融アドバイザーによる相談業務**  
 水曜日を除く、平日週4日(9:00～12:00、13:00～17:00)

①兵庫県中小企業融資制度	割引率
新規開業貸付	20%
経営円滑化貸付	5%
小規模無担保貸付	15%
特別小規模貸付	15%

②信用保証協会保証制度	割引率
地域活力向上保証「ふるさと」	20%
創業関連保証	20%

## 創業者を応援します



### 問い合わせ先

- ①商工会議所 中小企業相談所 ☎(079)223-6555
- ②③ 姫路創業ステーション ☎(079)223-6557
- ④兵庫県信用保証協会 ☎(079)289-3611

### ①商店街空き店舗対策事業

姫路商工会議所が実施している「中心市街地商店街空き店舗対策事業」を通じ、まちなかの商店街で新たに店舗を開店する場合に、賃料などの一部を支援します。

**対象者** 中小企業者または創業予定者

**対象店舗** 中心市街地内の商店街で3ヶ月以上空いている店舗 ※補助内容や条件等については、お問い合わせください。

### ②まちなか・商店街創業支援事業

まちなかや商店街で、創業または第二創業により新たに店舗を開店する場合に、経費の一部を支援します。

**対象者** 創業セミナーを受講された方、またはその方が代表者を務める法人

**対象経費** 内装設備工事費、広告宣伝費など開店に必要な経費

**補助額** 最大50万円 **補助率** 1/2

※ただし、地域課題の解決を図る事業に該当するものについては、補助額が最大100万円(補助率1/2)となりますので、条件等についてはお問い合わせください。

### ③スタートアップ支援事業

姫路市内で創業された方の、創業時の広告宣伝費を支援します。

**対象者** 創業セミナーを受講された方、またはその方が代表者を務める会社で創業から2年を経過しない方

**対象経費** 創業時の店舗チラシ作成費や新聞広告費等

**補助額** 最大10万円 **補助率** 1/2

※②・③いずれも、姫路商工会議所または姫路市商工会が開催する創業セミナーを受講する必要があります。

### ④創業関連融資・保証に対する支援

兵庫県中小企業融資制度の「新規開業貸付」、並びに兵庫県信用保証協会の保証制度「ふるさと」及び「創業関連保証」を利用した際の信用保証料が割引になります。(P4参照)

**割引率** 20%

**融資窓口** 兵庫県中小企業融資制度及び兵庫県信用保証協会の信用保証制度の取扱金融機関

## 創業にはわからないことがいっぱい!そんなときは…

### ●姫路創業ステーション

創業を目指す方や創業後間もない方を支援するため、事業計画の立て方や資金調達の方法、支援情報の提供など専門スタッフがワンストップで対応します。さまざまな特典が受けられる創業セミナーのお申し込みもこちらまで!

**問い合わせ先** 姫路創業ステーション(姫路商工会議所1階) ☎(079)223-6557

### ●起業プラザひょうご姫路

創業を目指す方や創業後間もない方が利用できるコワーキングスペース(ドロップインも可)、スモールオフィスやワーキングデスクを備えた起業家支援施設です。起業家同士の交流会やセミナーも開催しています。

**問い合わせ先** 起業プラザひょうご姫路 ☎(079)287-8686 姫路市本町127番地 大手前ダイネンBLD. II 3階

## がんばる商店街を応援します



問い合わせ先 姫路市産業振興課  
☎(079)221-2522

こんなときにご利用ください	種類	対象事業	補助率	補助限度額
商店街の活性化イベントを行いたい	イベント	商店街の売り出しを中心としたイベント	10%以内 [20%以内※]	100万円 [200万円※]
		にぎわい創出を目的としたイベント	20%以内 [40%以内※]	
装飾、マップやパンフレットで商店街のイメージアップを図りたい	イメージアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>タペストリー、シャッターアートなどの統一感を表現する装飾事業</li> <li>マップやパンフレット作成などの商店街を紹介する事業</li> </ul>	20%以内 [40%以内※]	30万円 [60万円※]
自主的にセミナーや研修に取り組み、商店街の人材を育成したい	自主的研修支援	セミナー開催や組合員などの研修調査事業	50%以内	20万円
商店街の公共的施設や共同施設などの新設・改修・撤去をしたい	公共的施設(新設)	カラー舗装	40%以内	2,500万円
		アーケード、街路灯、休憩所、共同トイレ、駐車場、駐輪場、緑化施設	20%以内	2,500万円
		防犯カメラ監視システム	20%以内	100万円
	公共的施設(改修)	アーケード、街路灯、休憩所、共同トイレ、駐車場、駐輪場、緑化施設	(査定事業費-50万円)×20%以内	1,000万円
		カラー舗装(商店街全域または車道と交差する全ての箇所の全面)	40%以内	1,000万円
	公共的施設(撤去)	アーケード、街路灯、共同トイレ	1/3以内	500万円
	共同施設等(新設)	統一看板、共同案内板、放送施設、アーチ	10%以内	300万円
	共同施設等(撤去)	統一看板、共同案内板、放送施設、アーチ	1/3以内	500万円
省エネ照明設置(切替)	商店街が所有するアーケード、街路灯、統一看板などの既存の照明器具を省エネ照明(LED等)へ切り替える事業	50%以内	250万円	

※複数の団体が連携して実施する場合

## 高度化事業計画の認定

商店街振興組合などが、①商店街整備計画 ②店舗集団化計画 ③共同店舗等整備計画 ④商店街整備等支援計画を市に提出し、認定を受けると次のメリットがあります。

- 中小商業活力向上補助金(中小企業庁)の認定要件の緩和(一部)
- 中小企業高度化資金貸付金の無利子化
- 普通、無担保、特別小口保険について限度額別枠等の特例適用

## 雇用対策を推進します

### 労働相談・雇用相談・情報提供

#### ● 労働相談

解雇、賃金、就業条件などの問題について、社会保険労務士(第1木曜日)・弁護士(第3木曜日)が労働相談を実施します。

**日時** 毎月第1・3木曜日 9:30~11:30(先着6名 受付9:00~) ※第1・第3木曜日が祝休日の場合は日時変更  
**場所** 姫路市役所1階市民相談センター

#### ● 雇用相談

※就職の紹介は行っていません。  
雇用アドバイザーが難職者や事業者などに対し、雇用相談(就職に関するアドバイス、国・県・市などの支援制度紹介など)に応じます。

**日時** 月~木曜日 9:00~12:00、13:00~17:00(祝休日・年末年始を除く) **場所** 姫路市役所9階労働政策課

### 中小企業者等人材養成補助金

中小企業者およびその従業員の人材養成を支援し、雇用の安定と職業能力の向上を図ることを目的として、姫路商工会議所が開講する講座のうち、対象となる講座の受講料を市が一部助成します。

問い合わせ先 姫路商工会議所 企業支援担当 ☎(079)223-6557 ※詳細は、姫路商工会議所にお問い合わせください。

### 奨学金返済支援

従業員の奨学金返済負担軽減制度を設けている中小企業に対して、その負担額の一部を助成します。

問い合わせ先 (一財)兵庫県雇用開発協会 ☎(078)362-6583  
※補助内容、条件、申請等については、(一財)兵庫県雇用開発協会にお問い合わせください。

### 地域密着型就職支援サイト「JOB播磨」

掲載企業数約300社!掲載料無料!AI面接特典あり!  
兵庫県中播磨県民センター・姫路市・姫路経営者協会が運営、企業や採用に関する情報を掲載できる地域密着型就職支援サイト「JOB播磨」にぜひご登録ください。

詳しい  
情報・登録は  
こちら!



## 勤労者を表彰します

### ● 中小企業永年勤続優良従業員表彰

問い合わせ先 姫路市労働政策課 ☎(079)221-2094

市内の中小企業に勤務する従業員の勤労意欲の高揚、中小企業の振興を図るため、中小企業従業員表彰を実施しています。

**対象者** 市内の中小企業に勤務し、同一事業所に20年以上勤務する勤務成績が優秀な人(ただし、法人の有給役員、家族従業員を除く)で、中小企業者、姫路商工会議所および姫路市商工会から推薦された方

## UJIターン促進就業者確保支援モデル事業のご案内

UJIターン就職により新規雇用した中小企業に対し、1人あたり10万円を支援(事業所で最大3人まで)します!申請枠に限りがございますのでお早目に申請ください!

#### 補助対象企業(いずれも該当する企業)

- 中小企業基本法に基づく中小企業者等(資本金等から従業員数のいずれかを満たすこと)であること(ただしみなし大企業は除く)。
- 姫路市内に本社または主たる事業所が所在していること。
- 就職支援サイト「JOB播磨」に掲載された企業であること(交付決定までに掲載されていること)。

#### 助成対象雇用人(要件を全て満たす者)

- 令和3年10月1日以降に正社員として新たに雇用され、姫路市内の事業所に勤務していること。
- 兵庫県外に6か月以上在住し、修学していた者若しくは直近の就業先が県外の事業所に6か月以上就労していた者で、姫路市に転入して住民登録をしたもの。
- 申請日の属する年度末(3月31日)において、年齢が35歳未満であること。
- 6ヶ月以上雇用されること。
- 助成金の交付申請から実績報告に至る期間に姫路市内の事業所に配属されていること(市外の事業所に異動になった場合は対象外)。
- 個人事業主(実質的に代表者の個人事業と同様と認められる法人を含む)と同居している親族でないこと。ただし、勤務実態、勤務条件が他の従業員と同様であると認められる場合は除く。

**助成対象採用日** 令和3年10月1日から令和4年9月30日

**申請時期** 事業開始日(採用日)から6か月以内に申請すること ※ただし令和3年10月中の採用に限り、4月末日を申請期限とします。

## 企業立地を促進します

### 工場立地促進制度

工場などを新設・増設・移設・更新する場合に、活用することができます。  
更新は中小企業でかつ製造業に限ります。

問い合わせ先  
姫路市企業立地課 ☎(079)221-2515

#### ●対象要件

対象業種	投下固定資産総額		新規の正規雇用者数または転勤者数		立地場所
	大企業	中小企業	大企業	中小企業	
製造業	5億円以上	3千万円以上	なし(※)	なし(※)	工業地域 工業専用地域 準工業地域等
道路貨物運送業・倉庫業	5億円以上	5千万円以上	9人以上	2人以上	

※新設の場合は、投下固定資産総額もしくは新規の正規雇用者数等のいずれかの要件で足りる。(人数は下段と同じ)

●工事着手日の原則30日前までに申請が必要で。

#### ●奨励措置 ※この奨励金の他に、低利融資のあっせんも受けられます。

種類	工場設置奨励金		事業所奨励金		雇用奨励金
	大企業	中小企業	大企業	中小企業	
奨励金額	固定資産税相当額の1/2	固定資産税相当額	事業所税相当額の1/2	事業所税相当額	新規の正規雇用者 または転勤者1人につき 30万円/年
期間	6年間	6年間(4~6年目は1/2)	6年間	6年間(4~6年目は1/2)	6年間(転勤者は1年間)
限度額	限度なし	限度なし	限度なし	限度なし	2億円

#### さらに主力製造工場(マザー工場)になると、奨励金措置が加算されます。

※主力製造工場(マザー工場)・・・研究所および本社機能を併設する工場

種類	工場設置奨励金		事業所奨励金		雇用奨励金
	大企業	中小企業	大企業	中小企業	
奨励金額	固定資産税相当額の3/5	固定資産税相当額	事業所税相当額の3/5	事業所税相当額	新規の正規雇用者 または転勤者1人につき 30万円/年
期間	6年間	6年間	6年間	6年間	6年間(転勤者は1年間)
限度額	限度なし	限度なし	限度なし	限度なし	2億円

### 工場用地ライブラリー制度

工場用地を必要としている方(需要者)と未利用地を所有している方(供給者)にそれぞれの土地の情報を登録していただき、土地のマッチングを行う制度です。

### 地域未来投資促進法による支援制度

地域未来投資促進法に基づく本市基本計画に沿った事業を行う場合に、兵庫県知事による地域経済牽引事業計画の承認を受けることで、日本政策金融公庫の制度融資など、支援制度を受けられる対象となります。

※地域経済牽引事業計画の策定にあたっては、計画段階で兵庫県又は姫路市に相談してください。

※日本政策金融公庫の制度融資については、兵庫県知事から地域経済牽引事業計画の承認を受けた場合でも、公庫による融資審査の結果、ご希望に沿えない場合があります。

#### 工場の緑地面積率を最大5%に緩和しています。

##### ●敷地面積1,000㎡~9,000㎡未満の工場

	緑地面積率 (緩和前20%以上)
工業専用地域、工業地域 市街化調整区域	5%以上
準工業地域	10%以上

##### ●敷地面積9,000㎡以上または建築面積3,000㎡以上の工場

	緑地面積率 (緩和前20%以上)	環境施設面積率 (緩和前25%以上)
工業専用地域、工業地域 市街化調整区域	5%以上	10%以上
準工業地域	10%以上	15%以上

※兵庫県環境の保全と創造に関する条例の対象工場

※工場立地法の対象工場

## オフィスの新設等を推進します

### オフィス立地促進補助金制度

企業が姫路市内の空きオフィスビル等へ事業所の新設または増設を行う場合に、一定の要件を満たせば賃借料等の一部を助成する制度です。  
なお、兵庫県の要件も満たせば兵庫県からも補助金の交付を受けることができます。

#### ●対象要件

	立地場所	設置	対象事業	雇用要件
姫路市	市内	新設または増設	立地促進事業(※2) を行う事務所	新規正規雇用又は市外からの転勤者が ①11人以上若しくは ②18~29歳の者が3人以上
兵庫県 (※1)	県内	新設	立地促進事業(※2) を行う事務所	新規正規雇用又は県外からの 異動者が11人以上

※1 兵庫県の制度は県市共同実施の賃料補助に限定して記載。

※2 立地促進事業とは、産業立地の促進により産業の活性化及び新たな雇用の創出に寄与する事業であって、高度な技術を活用するもの又は  
ゆとりある質の高い県民生活の実現若しくは国際経済交流の促進に寄与するもの。

#### ●奨励措置

	種類	補助率	補助金上限額	補助対象期間
姫路市	賃借料補助	補助対象経費の ①1/4以内 ②1/2以内	①月額750円/㎡ 100万円/年度 ②月額1500円/㎡ 200万円/年度	3年間
	改修費等補助	補助対象経費の1/4以内	100万円	—
	雇用補助	定額 (A)新規正規雇用または (B)転勤者:15万円/人・年 ただし、18~29歳の者については 15万円/人・年を上乗せ (対象は市内に住所を有する者に限る)	2,000万円/年度	(A)3年間 (B)1年間
兵庫県	賃借料補助	補助対象経費の1/4以内	月額750円/㎡ 100万円/年度	3年間

## その他の相談窓口

### 地場産業の振興を促進!

#### ●公益財団法人 姫路・西はりま地場産業センター

姫路・西播磨地域の地場産業を支援する窓口です。販路開拓支援や相談業務、研修事業のほか、大学などとのマッチングを支援します。

問い合わせ先 (公財)姫路・西はりま地場産業センター(じばさんびる2階) ☎(079)289-2832  
播磨のおみやげはこちら▶播産館(じばさんびる1階) ☎(079)289-2835

### ものづくりに関する相談はこちら

#### ●姫路ものづくり支援センター

地域企業のものづくり力の強化を図るため、豊富な知識やノウハウを持った民間企業出身の常駐ディレクターが技術相談、大学や専門機関との「つなぎ」、各種補助金や支援情報の提供など、ものづくりに関するさまざまな相談にワンストップで対応します。

問い合わせ先 姫路ものづくり支援センター(姫路商工会議所2階) ☎(079)221-8989

### 産学連携・共同研究で技術力を向上!

#### ●兵庫県立大学・産学連携研究推進機構

研究協力、学術交流の推進を目的に、兵庫県立大学への共同研究や受託研究のニーズについての企画、推進や産学連携のコーディネート、外部機関と連携体制の構築などの相談に応じます。また、セミナーなどの開催も多数行っています。

問い合わせ先 兵庫県立大学・産学連携研究推進機構(じばさんびる3階) ☎(079)283-4560

# QRコードと連動したシステムで 展示会業務を非接触・効率化

姫路市は、市内の中小企業の生産性向上、業務の効率化、経費削減といった経営課題の解決を目的として、デジタル化に取り組む企業を支援しています。今回は「姫路市産業デジタル化支援補助金」に採択された株式会社 泉平の取り組みをご紹介します。



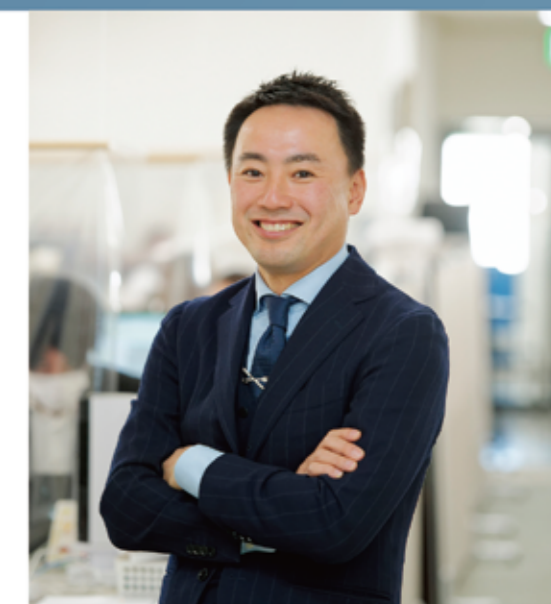
代表取締役社長の泉 周作さん(左)、管理本部 情報システムユニット ユニットマネージャーの坂本 敏幸さん(右)

## 株式会社 泉平

明治29年創業の総合食品商社・食品卸売企業。兵庫、大阪、岡山、福岡に拠点を展開し、主に老人保健施設、病院、学校、企業などの給食向け、飲食店向けの食品を販売。



姫路市白浜町甲841-47  
☎(079) 245-7088 FAX:(079) 245-7085  
HP: <https://www.izuhei.co.jp>



「脱アナログ」戦略について語る泉社長

## 非接触で効率的な展示会運営を目指して

姫路市白浜町に本社を構える株式会社 泉平。創業から125年という長い歴史の中で広域に販路を広げ、姫路・神戸エリアから大阪や岡山、福岡にも事業を展開するほか、中国北京に海外拠点も設けています。戦前は軍や病院への納入、戦後は学校給食や飲食店、そして需要の急増する老人保健施設向けなど、時代に合わせた経営戦略で規模を拡大してきた同社。多くの食品関連企業と同様に、2020年からの新型コロナウイルス感染症の影響を免れることはできませんでしたが、これを業務改善の機会と捉え、社内で生産性を高めるためのさまざまな取り組みを行ってきました。

今回ご紹介する「姫路市産業デジタル化支援補助金」を活用した展示会の改革もその一環です。同社は毎年顧客向けの食品展示会を開催しており、その規模は食品メーカーや自社が出展するブースが約100コマ、来場者は約1,000名にもなります。しかし、2020年の展示会がコロナ禍の影響から中止になり、翌年以降の展示会の運営方法も大幅に見直すことになりました。当時注目されはじめていたオンライン展示会も考えたという同社ですが、「我々が取り扱うのは食品であり、オンラインでは味や魅力が伝わらない(泉周作社長)」と、リアルな展示会の開催を模索。ちょうどその頃姫路市が補助事業をスタートさせたこともあり、専用のシステム開発に着手し、来場者や出展者の接触を極力減らし、運営面にも大幅なデジタル化を取り入れた新しい運営方法を導入しました。

## QRコードを活用する専用システムを開発

従来の展示会の流れは、まず担当者から顧客に招待状を郵送もしくは手渡しで配布し、後日回収した上で出欠を確認。来場の受付や商品のサンプル依頼、当日行われる特別販売の受注処理や来場者アンケートといった手続きは、その都度顧客に手書きのシートに記入してもらうというアナログな手法が中心でした。新たに開発したシステムはこうした受付の手順を大幅に効率化。まず顧客の出欠登録は専用の展示会HPを立ち上げて、オンラインでリアルタイム登録ができるように。入・退場の管理やサンプル依頼、特売品の注文といった処理は、個別の来場者と全ての展示製品にQRコードを発行し、デジタル処理ができるようにしました。「顧客には事前にQRコードが書かれた紙を配布しており、来場時と退場時にスキャンするだけで受付が完了します。また、全商品の横にもQRコードが印刷された小さなシートを置いており、顧客は試したい商品のシートを集め、スーパーのレジのように退場時にまとめてスキャンすることでサンプルの発送リストが自動的に完成し、アンケートも自動で集約されてデータベース化されます」と泉社長。来場する顧客だけでなく、出展メーカーにとっての手間や接触リスクも大幅に軽減しており、各方面から好評を得ています。



## 販売戦略に役立つデータベースを構築



「展示会を開催するメリットは、新しい商品を提案して受注に結び付けるだけでなく、来場される顧客のさまざまな情報を得られる点にもあります」と語る泉社長。例えばある顧客が「フライヤーをもっていない」という情報がわかれば、揚げ物でなく焼き物を提案する、といった活用ができますが、従来のアナログな方式ではデータ化にかかる負担があまりに大きく、また顧客と個別の情報が紐づきにくいなど、いざというときに活用できるデータにはなっていなかったといいます。しかし、新たなシステムの導入後は「滞在した時間」「依頼したサンプルの内訳」「注文した特売品」「アンケートの回答」といった情報がすべて紐づくようになるなど、データとしての質が格段に向上し、商品提案や販売戦略にダイレクトに活かせるようになりました。「以前からこうしたシステムをつくることを漠然と考えていたのですが、どこかで足踏みしていました。開発費用の3/4が補助される姫路市の補助金にはとても助けられました。それ以上に補助制度ができたことで背中を押され、構想を実現できたことが大きかったと思います。」と泉社長は振り返ります。

## 「脱アナログ」が今後の経営を左右する

2021年秋開催の展示会で導入した本システム。そこで発見した課題を生かし、QRコードを来場者のスマホで表示させたり、特売品の受注数を自動集計するなど、新たな機能の導入も視野に入れていきます。「まだまだ完成とは言い切れませんが、一度この仕組みを作ればデータが蓄積され、内容をブラッシュアップさせることもできます。私たちの主戦場であるBtoB市場は顧客の入れ替わりが少ないので、今後も上手に情報を蓄積していければ」と泉社長。今回の展示会の事例に一定の手応えを感じる一方で、事業全般におけるデジタル化にも高い意欲を見せます。「労働人口が減少し、かつ労働単価が上がるという現状では、労働生産性をいかに上げるかが経営にとって極めて重要になっており、コロナ禍がその状況を更に後押ししているように感じています。まだ『DX』と呼べるレベルではないかもしれませんが、まずは今回取り組んだような展示会の仕組みや、受発注業務のデジタル化、リモート会議やリモートワークの導入といった身近な業務から『脱アナログ』を進めて、組織としての生産性を高めていきたいですね」と、更なるデジタル化に取り組んでいきます。



# チャレンジ ものづくり企業

令和2年度姫路市ものづくり開発奨励事業適用企業紹介

Yamada Power Unit株式会社

代表取締役 山田 知徳さん

設立 令和2年

姫路市飾磨区清水172 (開発拠点)

☎080-1967-7701

E-mail ▶ tomonori.yamada@yamadapowerunit.com

## ドローンの長時間飛行を可能にする パワーユニットを開発



### 小型・軽量化を追求した ハイブリッドユニットで 120~180分の飛行が可能に

飾磨区で活動するベンチャー企業Yamada Power Unit株式会社は、無人航空機(以下ドローン)向けの新たなパワーユニットの開発に成功。現在主流のバッテリータイプの約10倍となる120~180分(機種によって変動)という長時間の飛行時間を可能にしました。

大幅な飛行時間の延長を可能にしたのは、ガソリンエンジンと電気モーターを組み合わせたハイブリッド技術です。ユニットに組み込んだ水平対向2気筒エンジンが発電機の役割を担いモーターの駆動をサポートする仕組みで、ベクトル制御という技術を用いて必要に応じて発電したり、エンジンを停止して燃料の消費を抑えるなど、ハイブリッド自動車のように発電を制御しています。

同社の強みが最大限に活かされている点は、ユニットの「小型・軽量化」技術。エンジンやモーター、それらを制御するインバーターやECU、更に冷却装置など、一つひとつの部品がコンパクト化されていることはもちろん、例えば空冷式の冷却装置は「熱流体設計」という技術を用いて、エンジンだけでなくジェネレーターやモーターも同時に冷却するなど、ユニット全体が高度に一体化されています。更に製品は各ユニットから内部のコイルに至るまで自社で内製しており、それぞれの技術の領域間に生じる「グレーゾーン」を極力なくすことで、より質の高いものづくりを実現しています。

### マン島TTレースで培った技術を応用

創業者の山田さんは高等専門学校、大学、大学院を通して電気・電子分野の先端技術を学んできたエキスパート。また、当時所属していた学内のソーラーカーチームではモーターの改良を担当し、在学中にして既存品の機能を大きく上回るモーターを開発しました。その評判もあり、世界で最も過酷とされるバイクレース「マン島TTレース」にエンジニアとして参加。2019年大会では、山田さんの開発したパワーユニットを採用した日本チームが3位を獲得(出場したクラスにおいて、この年の表彰台は、全て日本のチームが独占。)しました。極限状態にも耐えうる超小型かつ世界最高(当時)の出力をもつパワーユニットは業界内外で評判となり、2025年の大阪万博で予定される「有人ドローン」への導入も提案され、その過程で産業用ドローンメーカー社に技術提供を行うことになり、今回の開発に至りました。

開発  
ポイント

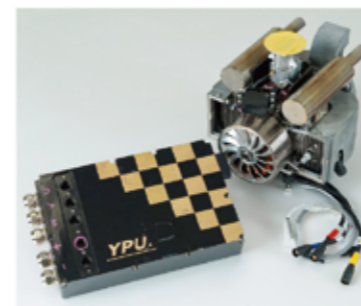


Point



車両向けの開発で培ってきた技術を応用し、モーター、エンジン、インバーター、ECUといった各ユニットを高度に一体化。高度な制御システムと、ユニットとして極限まで軽量/コンパクト化を実現したことで、モーターの駆動時間を飛躍的に高めています。

### ドローン向け ハイブリッドユニット



普及が進むドローンも、バッテリー性能の限界から飛行可能時間の短さがネックに。本開発品はハイブリッドながら重量はわずか6.6kgで、3500Wという高出力を実現。物資輸送や長時間の飛行など、ドローンの実用性を大きく高める技術として注目を集めています。

### 新たなシナジーを見据えて

創業前は、支援やインフラが充実する東京での創業も予定したという山田さんですが、金融機関から紹介された姫路市ものづくり開発奨励補助金を受けたことがきっかけで、姫路で事業を展開しています。「姫路にこうした支援があることは全く知りませんでした。私たちのようなベンチャー企業や、開発系の中小企業にはとてもありがたい制度」と語る山田さん。今後はドローン向けパワーユニットの着実な製品化を目指すとともに、二輪・四輪の分野で培ってきた技術を他の産業界にも活かしたいといいます。「100年に1度の変革期といわれる自動車業界をはじめ、新たな技術領域に踏み出すものづくり企業は多数あります。そうした企業とともに新しいシナジーが起これれば」と、更なる展開を見据えています。

### ドローン向け ハイブリッドユニットは 私がつくりました。



Yamada Power Unit株式会社  
代表取締役 山田 知徳さん

「世界を変えるモノづくり」を標ぼうし同社を設立。常により良い技術を目指すエンジニアとして、また広報や営業活動も担当するビジネスパーソンとして、同社の成長・発展のために奔走しています。

#### 会社概要

姫路市飾磨区に開発拠点を置き、モーター、インバーター、コントローラ、バッテリーパックなどの受託開発やエンジニアリングサポート、二輪車・四輪車パワーユニットの開発と供給、およびそれらのコンサルティング事業を展開する。

オーダーメイドのピラティスで  
姫路の人たちの健康意識を高めたい

## ひめじde ウーマノミクス

Vol.  
26

ピラティススタジオ Rinc  
赤木 里穂さん

姫路市南町76 姫路城陽ビル3F  
<https://pilates-rinc.com/>



### 「健康美」を追求するピラティススタジオ

令和4年2月23日、姫路駅から徒歩2分の場所にオープンしたRinc。PHIピラティスマスタートレーナーの資格をもつ赤木里穂さんがオーナーとインストラクターを務め、自分に自信をもち、周囲に憧れられるような「健康美」を追求する新しいピラティススタジオです。ピラティスはもともと「コントロールロジー」と呼ばれており、身体を正しくコントロールすることを目的としています。いつの間にか身に付いた悪い癖をエクササイズによって直し、肩こりや腰痛といった身体の不調や姿勢の改善、パフォーマンス向上にも効果を発揮します。また、動きの中で柔軟性を上げたり、普段はうまく使えていない筋肉を正しく使うことで効率の良い動きができ、ヨガに比べて生活に置き換えやすい点も特徴で、日本でも東京や大阪を中心に普及が進んでいます。

Rincは、ピラティス初心者でも正しい身体の動かし方を習得しやすい「リフォーマー」と呼ばれるマシンを2台導入し、プライベートレッスンだけでなく、友人やご夫婦などペアでの参加も可能。グループレッスンも6名を上限としており、その人に合わせた「オーダーメイドのエクササイズ」にこだわっています。「例えば『痩せたい』という動機で入会された方と話してみると、『実はもうすぐ結婚式なんです』と教えてくれることがあります。それがわかればドレスで隠れる下半身よりも、二の腕や背中を引き締めたり、写真写りが良くなるような姿勢を改善するといった提案ができるようになります」と、一人ひとりの生徒と目線を合わせた、きめ細かなレッスンをモットーとしています。

## History

### 姫路に自分のスタジオをもちたい



#### 東京で経験・技術を磨き、姫路で創業

たつの市出身の赤木さんがピラティスを知ったのは、スポーツ系の専門学校に通っていた頃のこと。「なんとなく」研修を受けてみたところ、ピラティスのもつ可能性に感動し「一生の仕事にしたい」と思うように。その後は持ち前の行動力を発揮し、レベルの高い指導者が集まる東京のスタジオに頼み込んで就職。6年にわたって指導経験を積み、同時にマシンの指導を学ぶためにアメリカでの研修にも参加するなど、着実にスキルを磨いていきました。

東京で充実した時間を過ごしていた赤木さんでしたが、生まれ育った地元への想いが強くなり、地元での活動を考え始め「地元に戻るなら自分のスタジオをもちたい」とRincのオープンに向けて準備を開始。姫路に拠点を移して事業計画の作成を進めているときに会ったのが、現在入居する物件

です。「本来はもう少し先のオープンを予定していましたが、立地や雰囲気、それにこのティファニーブルーの内装がRincのイメージにぴったりでした」と急遽契約。プレオープン期間を経て2月23日のグランドオープンを迎えました。

当面の目標は、「新規体験レッスンのキャンセル待ち」が出るまでファンを集めること。4月からは男性スタッフの加入も予定しております。「東京には健康を維持するために生活の中に運動を取り入れる人がたくさんいますが、姫路はケガや不調が起こってからケアをはじめ、良くなればすぐやめてしまう方が多い印象です」と話す赤木さん。Rincでのレッスンを通して、姫路の人たちに身体を動かすことの大切さやケアの仕方を伝え、健康意識を高めてもらうため、精力的に活動を続けています。

#### こだわり × 技術



赤木さんは、ピラティスのインストラクターを育成する資格をもつエキスパートでありながら、性格はいたって穏やか。確かな技術と高いプロ意識、それに「レッスン内容はみんな同じではなく、1対1のレッスンを100通り行う」というオーダーメイドのレッスンを、30代から40代の女性を中心に絶大な支持を得る秘訣です。

#### こだわり × 場所



姫路駅から徒歩2分、コインパーキングも周辺に多数あるためアクセスは抜群。アメリカから輸入したマシンは、マットでは難しい動きを補助してくれる点が特徴で、運動が苦手な人、身体の動かし方がわからない人も楽しく身体を動かすことができます。



#### 起業アドバイス

「一人で悩まず、周りに相談するのが一番」という赤木さん。自身も商工会議所の創業塾や起業プラザひょうご姫路を利用し、ちょっとしたことで気軽に相談しやすい仲間・専門家が周囲にいたことで、ビジネスモデルやコンセプトがブラッシュアップされ、開業の大きな助けになりました。



ニュース★ 令和3年度

ものづくり開発奨励補助金の交付対象が決定しました

姫路市では、意欲ある市内の中小企業者に積極的な製品開発、技術開発を奨励し、産業の振興を図ることを目的に、機械・電子・化学等の分野における新製品・新技術で特に優秀と認められたものに対して「姫路市ものづくり開発奨励補助金」を交付しています。

令和3年度は5件の応募があり、学識経験者等による検討会議を経て、下記1社の新製品・新技術を交付対象に決定しました。

なお、受賞した企業や製品については、本誌(次号以降)において、紹介する予定です。

企業名	新製品の名称
アビオスエンジニアリング株式会社	小型燃料電池発電装置

セミナー 令和4年度

兵庫県立ものづくり大学校「在職者訓練のご案内」(5月、6月分)

県立ものづくり大学校では、企業で働いておられる方へのさまざまなスキルアップを図るメニューを用意しています。ぜひご活用ください。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止となる場合がございます。詳しくは、県立ものづくり大学校在職者訓練課へお問合せください。



《基礎講座》 入社1~2年目の新入社員及び入門者を対象とした講座

わかりやすいNC旋盤(4日間)	日時	①5月6日(金)、7日(土)、13日(金)、14日(土) 9:30~16:30	受講料	11,000円
	日時	②6月17日(金)、18日(土)、24日(金)、25日(土) 9:30~16:30	受講料	11,000円
※どちらの日程も講座の内容は同じです。				
2次元CAD入門(3日間)	日時	5月7日、14日、21日(すべて土曜日) 9:30~16:30	受講料	6,000円
汎用旋盤入門(4日間)	日時	5月20日(金)、21日(土)、27日(金)、28日(土) 9:00~16:00	受講料	13,000円
マシニングセンタI(3軸) 「CAM操作編」(3日間)	日時	5月21日、28日、6月4日(すべて土曜日) 9:30~16:30	受講料	6,000円
はじめての機械製図入門(3日間)	日時	6月4日、11日、18日(すべて土曜日) 9:30~16:30	受講料	7,000円
3次元CAD入門(S) 「SolidWorks編」(3日間)	日時	6月11日、18日、25日(すべて土曜日) 9:00~16:00	受講料	6,000円

《応用講座》 中堅・若手技能者を対象とした講座

半自動溶接(2日間)	日時	6月4日、11日(すべて土曜日) 9:00~16:00	受講料	14,000円
産業用ロボット特別教育 「教示編」(2日間)	日時	6月9日(木)、10日(金) 9:00~17:00	受講料	10,000円
場所: 場所: 機ダイヘンテクノサポート テクニカルセンター(神戸市東灘区 六甲アイランド内)				

場 所 兵庫県立ものづくり大学校(姫路市市之郷1001番地1) JR東姫路駅から徒歩3分(駐車場もあります)

申込方法 FAXの場合: 受講申込書に希望コースと必要事項をご記入の上、送信ください。  
(申込書は当校HPの「在職者訓練」よりダウンロードいただけます。)  
HPの場合: 当校HPの「在職者訓練」申込みフォームよりお申込みください。  
ご不明なことがありましたら、以下にお問い合わせください。

申込み・問合せ先  
兵庫県立ものづくり大学校 在職者訓練課 ☎(079)240-7363 FAX▶(079)281-6626 HP▶http://www.monodai.ac.jp

環境関連助成事業

姫路市では、企業の温室効果ガス削減に向けた取組に対して助成を行っています。

事業所用太陽光発電設備等導入促進事業

対象者	市内の事業所又は当該事業所にPPA又はリースで設置する事業者
対象事業	太陽光発電設備(自家消費型)の導入(蓄電池を同時に設置する場合は、蓄電池補助及び太陽光発電設備の補助金額増額あり)
助成金額	太陽光発電設備:20,000~25,000円/kw、蓄電池:35,000円/kwh 【上限額:500万円】

CO<sub>2</sub>削減比率型中小企業向け支援事業

対象者	市内の中小企業者
対象事業	市内の事業所への脱炭素に資する設備の導入
助成金額	①設備導入に伴う年間CO <sub>2</sub> 削減量×設備の耐用年数×2,500円/tCO <sub>2</sub> ②設備導入に係る総事業費の1/4 ①又は②のいずれかの低い額 【上限額:150万円】

グリーン経営認証等取得支援事業

対象者	新規にグリーン経営認証等の環境関連規格を取得する姫路市内の中小企業者
補助対象	「グリーン経営認証」又は「ISO14001」、「エコアクション21」の認証取得
助成金額	申請、審査、登録等に係る費用の1/2(上限10万円)

姫路市電気自動車導入助成事業

対象者	電気自動車又は燃料電池自動車等新車で導入しようとする姫路市内の事業者又はリース事業者(市内の事業者 にリースする場合に限る。)
対象となる自動車	電気自動車又は燃料電池自動車
助成金額	電気自動車:10万円、燃料電池自動車:100万円

姫路市低公害車普及促進対策助成事業

対象者	運送事業者(一般乗合旅客自動車運送事業者、一般乗用旅客自動車運送事業者一般貨物自動車運送事業者、 第二種貨物利用運送事業者等)又は自動車リース事業者
対象事業	運送事業者等が姫路市内に使用の本拠を置く低公害車を導入する事業であって、国の「自動車環境対応車改善対 策費補助金交付要綱の事業Ⅰ又は事業Ⅲ」の補助を受ける事業
助成金額	低公害車の車両本体価格と通常車両価格との差額(低公害車への改造費相当額)の3分の1を乗じて得た額。 ただし、使用過程にあるディーゼル車を天然ガス車に改造する場合は、改造費に3分の1を乗じて得た額 一般乗用旅客自動車運送事業者が導入する燃料電池自動車は、100万円を上限。

次世代自動車導入促進事業(タクシー事業者向け)

対象者	一般乗用旅客自動車運送事業者
対象事業	一般乗用旅客自動車運送事業者が姫路市内に使用の本拠を置く電気自動車を導入する事業であって、国の「自動 車環境対応車改善対策費補助金交付要綱の事業Ⅱ」の補助を受ける事業
助成金額	電気自動車:150万円(上限)、充電設備(急速):75万円(上限)

問い合わせ先 姫路市環境政策室 ☎(079)221-2462

Happy Mother's day  
2022.5.8 sun

今年はいつもとより「ありがとう」を伝えたい。

SOUND&PICE  
〒670-0057  
姫路市北今宿1丁目6番15  
TEL.079-269-9991  
FAX.079-269-9992  
サウンドスパイス 楽天

## ～令和4年4月1日から～ 成年年齢は18歳になります

民法改正で令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳と19歳の若者は「成年」扱いとなり、民法上の未成年者保護の規定(未成年者取消権)が適用されなくなります。

成年になれば、親などの法定代理人の同意なく、携帯電話の購入や賃貸契約、クレジットカード作成など様々な契約が自分の判断でできるようになります。契約のルールについて十分な知識や判断力のないまま契約を結び、悪質商法などによる消費者被害の拡大が懸念されています。特に新たに成年となる年代は、高校や大学の友人や先輩・後輩といった人間関係に影響を受けやすいため、最低限の知識と断る力を身につけることが重要です。

姫路市消費生活センターでは、若者の消費者トラブルの未然・拡大を防止するため啓発に取り組んでおり、市内企業や労働組合を対象に若年者向けの出前講座を実施していますので、ぜひご活用ください。

消費者庁においては、若者の消費者トラブル関連の情報発信を行い、速やかで正確な情報発信を目指して、消費者庁LINE公式アカウント「消費者庁若者ナビ!」が開設されました。消費者トラブルに遭わないために「消費者庁若者ナビ!」への友だち登録をお願いします。



姫路市消費生活センター  
啓発キャラクター いややつ娘

### 若者を狙う悪質商法事例【マルチ商法】

「友達や後輩を紹介すれば、毎月マージンが入る」「必ず儲かる」などと勧誘し、商品やサービスを契約させて、次々に加入者を増やしていく商法です。勧誘時の成功話とは違って、売れない商品を抱え込んだり、商品を購入するためのローンが残る場合が多く、勧誘した人(友人など)とのトラブルにつながる可能性があります。

#### 問い合わせ先

姫路市消費生活センター ☎(079)221-2110  
消費者ホットライン「局番なし188(いややつ)」



▶消費者庁若者ナビ!

## 「(仮称)道の駅姫路」基本計画を策定しました

姫路市では、令和8年度末の開駅を目指し、道の駅整備事業に取り組んでいます。「播磨の実力(みりょく)にあふれ、世代・地域を越えた交流を生み出す道の駅」をコンセプトとし、姫路をはじめ、播磨一円の実力ある魅力的な産品を取り揃え、まずは地元の方々に、そして観光客の方にも愛していただける道の駅を目指しています。また、子どもが目いっぱい楽しめ、大人たちも楽しめる道の駅を目指しています。令和4年度は基本設計や、整備運営事業者の公募条件の検討を行います。

詳細は姫路市ホームページの「(仮称)道の駅姫路」基本計画をご覧ください。

**(1) 播磨の実力(みりょく)ある産品があふれ、触れることのできる魅力的な場**

**(2) 子どもが楽しめ、三世代が楽しめる世代を越えた交流の場**

**(3) 観光客や市民が集う地域を越えた交流の場**

**道の駅**

播磨の実力(みりょく)にあふれ、  
世代・地域を越えた  
交流を生み出す

問い合わせ先  
姫路市道の駅推進室 ☎(079)221-1549

「(仮称)道の駅姫路」基本計画  
(姫路市HP内)

## リノベーションまちづくり 「第2回リノベーションスクール@姫路」を開催しました

### リノベーションまちづくりとは

姫路市では、まちの潜在資源を活用して、都市・地域の課題を解決する「リノベーションまちづくり」に取り組んでいます。姫路駅の西側に位置する久保町・忍町一帯は、かつては卸売市場として200以上の小売店が軒を連ね、商売人や行きかう人々にぎわっていたエリアですが、市場の移転や消費活動の変化によりかつての面影を失いつつあります。「駅西エリア」に点在する建物を対象に、不動産オーナーの協力を得て、エリアの近未来を変え得るビジネスプランを構築し、実践する取り組みです。



### リノベーションスクールとは

姫路のまちに関心のある有志を募り、駅西エリアに実在する空きテナントを題材に、具体的な事業プランを策定する実践型のワークショップです。様々なバックボーンを持つメンバーがチームを組み、3日間で戦略的な事業計画を策定します。フィールドワークによって地域の特徴を掴みつつ、エリアビジョンを想像しながら、アイデアを具体化していき、最終日には不動産オーナーの前でプレゼンを行います。

令和3年6月に開催した第1回に続き、令和4年1月に第2回リノベーションスクールを開催しました。駅西エリアの3つの空きテナントを対象とし、3つのユニットに分かれて事業計画を策定しました。本稿では3日間のスクールの様子をご紹介します。

### まちあるき 足元からのまちづくり

参加者はまず、対象物件の近辺を探索し、物件の半径 200mほどをスモールエリアとして定義し、このエリアへ染み出していくような事業を考えるところからスタートします。足元のエリアから一帯へ徐々に波及していくまちづくりを目指し、まちあるきを通して駅西エリアを掘っていきます。



### ブレインストーミング エリアを想像する

まちあるきで感じ取ったエリアビジョンを書き出し、メンバーと共有します。ブレインストーミングを通して更にエリアに対する理解度を深めることがこのエリアに馴染む事業を想像する第一歩となります。



### ディスカッション ビジョンを具体化

メンバーのアイデアに講師陣のアドバイスが加わり、具体的な計画策定に向けて議論が始まります。物件やまちの風景の写真やイラストを壁に貼り出し、議論を深めていきます。メンバー間でエリアビジョンを共有し、展開していきたい事業の見通しを立てていきます。



### 発表・講評 エリアを変える事業の提案

初日から発表を行い、講師陣より講評を受けることで各事業案をブラッシュアップしていきます。初日にはダメ出しに近い講評が飛び交っており、思い描くビジョンの違いに悩むユニットも見受けられましたが、最終日には斬新で心躍るような事業提案がなされ、事業計画とともにメンバー同士の理解が深まったことがうかがえました。

駅西エリアの変革に期待感が高まる中、3日間のスクールが終了しました。



### 今後の展望

スクールで策定された事業計画を実現すべく、講師陣に適宜アドバイスを求め、チームでより具体的な検討を進めます。姫路市に必要な手続きをスムーズに行えるよう、適切な窓口への案内や制度の紹介を通じ、起業しやすい環境を整えます。リノベーションスクールを通してエリアの再構築につながる新規事業が興り、さらに別の新規事業が同エリアに誕生する連鎖が起こることで、エリアの魅力が向上していきます。

今後の駅西エリアの動向をどうぞお楽しみに!

問い合わせ先 姫路市産業振興課 ☎(079)221-2453

**「クリーンフィックスを塗ってるうちの園は、感染者“ゼロ”なんです...」**  
(S保育園/N園長 2020年3月より定期的塗布)

塗って乾かす「長期抗ウイルス液」  
**「クリーンフィックス」**

【発売元】姫路市別所町北宿1156 TEL.079-253-2222  
**笠谷紙業株式会社**

※あくまでも1つの事例であり、全ての感染を予防するものではありません。

おしゃれ猫収容専門店  
**ECサイトOPEN!**

「少しだけの...」「一度きりだけ...」の贈り物でも可愛い・お洒落な猫収容器を出したい方へ

かわいい2種10枚セット  
購入特典

上記ECサイトにて商品をご注文の際、備考欄に「File見ました」とご記入いただいた方全員に「猫の便箋」プレゼント!

https://www.ekubos-himeji.com

有限会社 くぼ写真製版所 姫路本社  
〒670-0944 兵庫県姫路市阿保乙130-1  
TEL: 079-281-1611 http://kubonet.jp